

申請書の記載方法

競争入札参加資格審査申請書 (施設維持管理業務)

項 目		説 明
今回の登録		以下の区分により、該当するものに○を付ける。 ・新 規：広島市競争入札参加資格を有していない者が、新たに申請する場合 ・追 加：広島市競争入札参加資格を既に有している者が登録種目を追加する場合
業者番号		・既に資格を有している場合は、財政局契約部から通知している業者番号を記入する。 ・新規の場合は、記入は不要。
ア	申請者	申請者が法人の場合は法人代表者名で、個人の場合は本人名で申請する。
	所在地又は住所	・登記上の所在地又は住民票の住所を都道府県名から省略せずに記入する。 《例》 広島県広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 ・登記上の所在地又は住民票の住所と実際の営業所の所在地が異なる場合は、記入した所在地又は住所の下に（ ）書きで実際の営業所の所在地の住所を記入すること。
	フリガナ	フリガナはカタカナで記入する。
	商号又は名称	・法人の場合、登記簿の商号を省略せずに記入する。 《例》 (正) 株式会社広島商事 (誤) (株)広島商事 ・個人の場合、その個人名を商号としている場合は記入しない。
	フリガナ	・フリガナはカタカナで記入する。 ・法人の場合は、組織の種類にはフリガナは不要。 《例》株式会社広島商事 = ヒロシマショウジ
	代表者職・氏名	・法人の場合は、代表者の役職名及び氏名を記入する。 ・個人の場合は氏名を記入する。
	フリガナ	・フリガナはカタカナで記入する。 ・役職名にはフリガナは不要。
	電話番号	広島市との連絡に使用する電話番号を記入する。
	FAX番号	広島市との連絡に使用するFAX番号を記入する（ない場合は記入不要）。
	E-mailアドレス	広島市との連絡に使用するアドレスを記入する。
イ	登録種目（施設維持管理業務）	・「登録種目分類表」の契約の種類ごとに登録を希望する種目を選択し、その種目番号を記入する。 ・登録種目を2種類以上希望する場合は、番号の若い順に記入する。 ・申請できる登録種目は、10種目以内とする。 ・登録種目を追加する場合、既に登録している登録種目については記入せず、追加する登録種目のみ記入する。
ウ	代理人届	・代理人を選任する場合のみ記入する（代理人とは、申請者から委任を受けて「入札、契約の締結等を自分の名前でを行う者」をいう。） ・代理人を選任した場合、入札・契約の締結及び契約金の請求等は代理人名で行うことになる。
	所在地	代理人の所属する支店、営業所等の所在地を、都道府県名から省略せずに記入する。
	フリガナ	フリガナはカタカナで記入する。
	支店等の名称	商号又は名称と代理人の所属する支店、営業所等を記入する。
	フリガナ	・フリガナはカタカナで記入する。 ・組織の種類のフリガナは記入不要。
	代理人職・氏名	代理人の役職名及び氏名を記入する。

	フリガナ	<ul style="list-style-type: none"> フリガナはカタカナで記入する。 役職名にはフリガナは不要。
	電話番号	広島市との連絡に使用する代理人の電話番号を記入する。
	FAX番号	広島市との連絡に使用するFAX番号を記入する（ない場合は記入不要）。
	E-mailアドレス	広島市との連絡に使用するアドレスを記入する。
エ	使用印鑑届	<ul style="list-style-type: none"> 申請者が、入札、契約の締結等において、使用する印鑑を押印する。 使用印鑑は、代表者の印（職印又は個人印）又は代理人の印（職印又は個人印）を使用すること。 「会社印」、「社判」又は「支店印」は、使用印鑑として認めない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>《例》「株式会社広島商事 代表取締役 山田太郎」の場合</p> <p>【使用を認める印影】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">山田</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">山田太郎</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">株式会社広島商事 代表取締役之印</div> </div> <p>【使用を認めない印影】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">株式会社広島商事印</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>《例》「株式会社広島商事 広島支店 支店長 中村次郎」の場合</p> <p>【使用を認める印影】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">中村</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">中村次郎</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">株式会社広島商事 広島支店長之印</div> </div> <p>【使用を認めない印影】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">株式会社広島商事 広島支店印</div> </div>
オ	入札・契約締結等のために来庁する担当者	広島市との連絡窓口になる者（営業担当者等）の氏名、所属部署名、電話番号、FAX番号（ない場合は記入不要）及びE-mailアドレスを記載する。
カ	広島市内に設けている支店・営業所	<ul style="list-style-type: none"> 「ウ代理人届」により選任された代理人の所属する支店・営業所以外に、広島市内に支店・営業所を設けている場合にのみ記入すること。 広島市内に支店・営業所を設けていない場合は、記入は不要。
キ	過去2年間の平均売上高	<ul style="list-style-type: none"> 基準日の直前の決算期以前の2年間における1年ごとの総売上高及び年間平均売上高を損益計算書に基づき記入する。 添付書類の損益計算書の金額の単位が百万円である場合は、百万円未満の数字は切り捨てて記入する。 年間平均売上高において千円未満の端数が生ずる場合は、端数は切り捨てる。 <p>【直前の決算期以前2年分の損益計算書がない場合】</p> <p>営業期間が2年に満たないことなどにより、直前の決算期以前2年分の損益計算書がない場合は、損益計算書のない期間の売上高は「0」として1年ごとの総売上高を計算する。</p>
	直前期総売上高（a）	直前の決算期以前の1年間における総売上高を記入する。
	前々期総売上高（b）	直前期の前1年間における総売上高を記入する。
ク	自己資本額	

	法人の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・基準日の直前の決算期の貸借対照表により、資本金額を記入する（添付書類の貸借対照表の金額の単位が百万円である場合は、百万円未満の数字は切り捨てて記入する）。 ・登録種目「５１建築物清掃業務」を申請しようとする場合は、基準日の直前の決算期の貸借対照表により、自己資本額（純資産の額の計）を記入する（添付書類の貸借対照表の金額の単位が百万円である場合は、百万円未満の数字は切り捨てて記入する）。 ・営業開始後の最初の決算期が到来しないなどの理由により貸借対照表が提出できない場合は、記入しないこと。なお、この場合の自己資本額の審査数値（点）は「０」として取り扱う。 ・上記以外の種目を申請しようとする場合は、資本金（Ｃ）だけを記入する。
	個人の場合	個人の自己資本額＝元入金＋本年利益＋事業主借－事業主貸
ケ	流動比率 （登録種目「５１建築物清掃業務」を申請しようとする場合のみ記入）	<ul style="list-style-type: none"> ・直前の決算期の貸借対照表により、流動資産、流動負債、流動比率を記入する（添付書類の貸借対照表の金額の単位が百万円である場合は、百万円未満の数字は切り捨てる）。 ・流動比率は、小数点第１位を四捨五入する。 ・営業開始後の最初の決算期が到来しないため貸借対照表がない場合は、流動資産、流動負債、流動比率は「０」とする。
コ	営業年数	設立（個人の場合は創業）から基準日までの営業年数を記入する。
	設立	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する元号に○をつける。 ・法人の場合は、履歴事項全部証明書の会社設立年月日を記入する。
サ	主として営む事業	該当するものに○を付ける。
シ	従業員数	<ul style="list-style-type: none"> ・基準日現在の、申請者と直接かつ恒常的な雇用関係にある従業員の総数を記入する。 ※ 従業員には、派遣社員、出向社員、パート、アルバイト等は含まない。
ス	建築物清掃における有資格者数	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物清掃に申請する場合は、必ず記入すること。 ・各区分ごとの有資格者数は、「ト建築物清掃における広島市内の有資格者名簿」及び「ナ建築物清掃における会社全体の有資格者名簿」に記入した有資格者数と同数であること。 ・広島市内に本店又は支店・営業所等がない場合は、「広島市内の有資格者」欄に「０」を記入する。
	区分	<p>「広島市内の有資格者」＝広島市内に所在する本店又は支店・営業所等に在籍する下記の資格を有する者</p> <p>「会社全体の有資格者」＝会社全体に在籍する従業員で下記の資格を有する者</p>
	資格者	<p>「清掃作業監督者」</p> <p>「建築物環境衛生管理技術者」</p> <p>「ビルクリーニング技能士」</p>
セ	企業形態	「大企業と中小企業の区分」により、該当するものに○を付ける。
ソ	外国事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・資本の５１％以上が外国資本である場合にのみ記入する。 ・外国資本とは、発行済株式の保有主体の所在地が日本国以外にあるものをいい、その企業の設立が、国内・国外のいずれで行われたかは問わない。
	外国資本の割合	外国資本の割合を記入する。（小数点第１位を四捨五入する。）
	本店・本社が所在する国名	本店・本社が日本国外にある場合は、本店・本社が所在する国名をカタカナで記入する。

タ	広島市内に所在する本店・支店等の別	<p>以下の区分により、該当する番号に○を付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本店」＝広島市内に本店がある場合 ・「支店・営業所等」＝広島市内には本店はないが、支店・営業所等がある場合 ・「なし」＝広島市内に本店及び支店・営業所等がない場合
チ	登録種目に関する許可、認可、登録等	<ul style="list-style-type: none"> ・登録種目の５１から５５に申請する場合は、営業につき必要とされる登録、認定又は届出に係る登録等の年月日及び有効期限があるものはその期限を記入するとともに、登録証明書等の写しを添付すること。 ・必要な登録、認定又は届出がない場合は、当該種目に申請することができない。 ・営業上必要な登録等を行っている場合であっても、広島市で営業するにつき届出等が必要とされる場合は、この届出等がない者は申請できない。 <p>【登録種目に必要な登録、認定又は届出】</p> <p>５１ 建築物清掃 ビル衛生管理法第１２条の２第１項第１号又は第８号の事業の登録（建築物清掃業登録証明書又は建築物環境衛生総合（一般）管理業登録証明書の写しを添付）</p> <p>５２ 建築物空気環境測定 ビル衛生管理法第１２条の２第１項第２号又は第８号の事業の登録（建築物空気環境測定業登録証明書又は建築物環境衛生総合（一般）管理業登録証明書の写しを添付）</p> <p>５３ 建築物飲料水水質検査 ビル衛生管理法第１２条の２第１項第４号又は第８号の事業の登録（建築物飲料水水質検査業登録証明書又は建築物環境衛生総合（一般）管理業登録証明書の写しを添付）</p> <p>５４ 建築物飲料水貯水槽清掃 ビル衛生管理法第１２条の２第１項第５号の事業の登録（建築物飲料水貯水槽清掃業登録証明書の写しを添付）</p> <p>５５ 建築物ねずみこん虫等防除 ビル衛生管理法第１２条の２第１項第７号の事業の登録（建築物ねずみこん虫等防除業登録証明書の写しを添付）</p>
	許可等年月日	<p>該当する元号に○をつける。</p> <p>（１）から（７）までは登録日又は認定日を記入する。</p> <p>（８）及び（９）については、届出日を記入する。</p>

ツ	建築物清掃以外の登録種目における広島市内の有資格者数	<p>5 1 以外の登録種目を申請する場合は、広島市内に所在する本店又は支店・営業所等に在籍する従業員で、次に示す登録種目に応じた資格等を有している者の人数を記入する。</p> <p>【登録種目に応じた有資格者】</p> <p>5 2 建築物空気環境測定 空気環境測定実施者の人数を記入する。</p> <p>5 3 建築物飲料水水質検査 水質検査実施者の人数を記入する。</p> <p>5 4 建築物飲料水貯水槽清掃 建築物飲料水貯水槽清掃作業監督者の人数を記入する。</p> <p>5 5 建築物ねずみこん虫等防除 防除作業監督者の人数を記入する。</p> <p>5 7 冷暖房設備等の運転管理（常駐） ボイラー技士、ボイラー整備士、冷凍機械主任者等の資格を有する者の人数を記入する。</p> <p>5 8 自家用電気工作物の保守点検 電気主任技術者又は第一種電気工事士の資格を有する者の人数を記入する。</p> <p>5 9 消防用設備の保守点検 消防設備点検資格者又は消防設備士の資格を有する者の人数を記入する。</p> <p>6 0 電話交換 旧日本電信電話公社又は（財）日本電信電話ユーザー協会の認定を受けた者の人数を記入する。</p>
テ	建築物清掃における広島市内の有資格者名簿	<p>・建築物清掃に申請する場合は、必ず記入すること。</p> <p>・「ス建築物清掃における有資格者数」欄の「広島市内の有資格者」における有資格者数」欄に記入したそれぞれの有資格者全てについて、氏名及び資格取得年月日を記入する。</p> <p>・記入した全ての有資格者の<u>資格証明書等の写し及び雇用を証する書類</u>を添付すること。</p>
	取得年月日	該当する元号に○を付ける。
ト	建築物清掃における会社全体の有資格者名簿	<p>・建築物清掃に申請する場合は、必ず記入すること。</p> <p>・「ス建築物清掃における有資格者数」欄の「会社全体の有資格者」に記入したそれぞれの有資格者全てについて、氏名及び資格取得年月日を記入する。</p> <p>・記入した全ての有資格者の<u>資格証明書等の写し及び雇用を証する書類</u>を添付すること。</p>
	取得年月日	該当する元号に○を付ける。
ナ	申請する登録種目における従業員数及び過去2年間の売上高	<p>・申請する登録種目ごとに、当該種目に従事する従業員数及び当該種目の過去2年間の売上高を「会社全体」及び「広島市内」に区分して記入する。</p> <p>・広島市内に本店又は支店・営業所等がない場合は、広島市内の従業員数及び売上高に「0」を記入する。</p>
	申請する登録種目	<p>・登録を希望する登録種目の種目番号を記入する。</p> <p>・登録種目を2種類以上希望する場合は、番号の若い順に記入する。</p>
	当該種目の従業員数	<p>・基準日現在、申請者と直接かつ恒常的な雇用関係にある従業員のうち、当該種目に従事している従業員数を記入する。</p> <p>・一人の従業員が複数の種目に従事している場合は、従事の割合が一番高い種目に従事しているものとする。</p>
	会社全体	会社全体で当該種目に従事している従業員数を記入する。

		広島市内	広島市内に所在する本店又は支店・営業所等に在籍する従業員で当該種目に従事している従業員数を記入する。
		当該種目の売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・当該種目における過去２年分の売上高を記入する。 ・下段には基準日の直前の決算期以前の１年間（直前期）の売上高を、上段には直前期の前１年間（前々期）の売上高を記入する。 <p>売上が複数の種目にまたがっている場合は、それぞれの種目における従業員数の按分により、売上高を算定する。</p>
		会社全体	会社全体における当該種目の売上高を記入する。
		広島市内	広島市内に所在する本店又は支店・営業所等における当該種目の売上高を記入する。
二	自社の特色及び主な業務	会社の特色や主な取扱業務等を、できるだけ詳しく記入する。	
又	建築物清掃に係る政策的審査事項加点情報	<ul style="list-style-type: none"> ・等級格付の根拠となる審査数値に以下の項目による加点を希望する場合は希望有を選択し、各項目の情報を記入する。 ・「提出書類について」に添付してある「広島市政策的審査事項の実績調書 様式 8」に、必要事項を記入し、実績を証する書類を添付して提出すること。 	
一	作成担当者	本申請書の作成担当者の氏名等を記入する。	

今回の登録	業者番号
新規・追加・その他	

* 受付番号	受付	審査
政		

令和 8・9・10 年競争入札参加資格審査申請書
「施設維持管理業務」

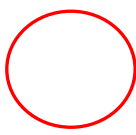
令和 年 月 日

広島市長、広島市水道事業管理者 様

資格認定日から令和10年12月31日までの間において、広島市及び広島市水道局が発注する施設維持管理業務に係る競争入札に参加したいので、以下のとおり申請します。

この申請に基づき作成される広島市競争入札参加資格者名簿を広島市が公表すること、及び広島市競争入札参加資格者指名停止措置要綱等により広島市が措置することを承諾します。

なお、この申請書及び添付書類のすべての記載事項は事実と相違ないこと、及びア、ウからオまでの事項について変更が生じた場合は速やかに変更届を提出することを誓約します。

ア 申 請 者	フリガナ	ヒロシマケンヒロシマシナカクコクタイジマチ 1-6-34						電 話 番 号	(082) 245-XXXX
	所在地又は住所	(〒 730 - 8586)							
	フリガナ	ヒロシマショウジ						F A X 番 号	(082) 245-XXXX
	商号又は名称	株式会社 広島商事							
フリガナ	ヤマダ タロウ						E-mail アドレス	aacc@xx. jp.	
代表者職・氏名	代表取締役 山田 太郎								
イ	登録種目 (施設維持管理業務)	5 1	5 3						
ウ 代 理 人 届	私（申請者）は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任します。 【委任事項】 (1) 入札、見積に関する事 (2) 契約締結に関する事 (3) 復代理人選任に関する事 (4) 契約代金及び保証金の請求・受領に関する事 (5) 共同企業体の結成に関する事 (6) その他契約の履行に関する一切の事								
	フリガナ	ヒロシマケンヒロシマシナカクコクタイジマチ 1-4-21						電 話 番 号	(082) 243-XXXX
	所在地	(〒 730 - 8587)							
	フリガナ	ヒロシマショウジ ヒロシマシテン						F A X 番 号	(082) 243-XXXX
支店等の名称	株式会社 広島商事 広島支店								
フリガナ	ナカムラ ジロウ						E-mail アドレス	aacb@xx. jp.	
代理人職・氏名	支店長 中村 次郎								
エ 使 用 印 鑑 届	私（申請者）は、右印鑑を下記事項について使用します。 【使用事項】 (1) 入札及び見積に関する事 (電子入札システム等利用者ID及びパスワードの再発行申請を含む。) (2) 契約の締結に関する事 (3) 契約代金及び保証金の請求・受領に関する事 (4) その他契約の履行に関する一切の事						(使用印鑑)	※1 ウ欄は、代理人を登録する場合のみ記入すること。	
									
オ 入 札 ・ 契 約 締 結 等 の た め に 来 庁 す る 担 当 者	担当者名	広島 三郎				所属 部署	営業部		
	電話 番号	(082) 243-XXXX		FAX 番号	(082) 243-XXXX		E-mail アドレス	aacb@xx. jp.	

※2 カ欄は、ウ以外の支店・営業所を、広島市内に設けている場合にのみ記入すること。

※3 ク自己資本額の欄は、登録種目「51建築物清掃業務」を申請する場合は、全ての項目を記入すること。（この種目以外の種目を申請する場合は、資本金(c)のみ記入すること。）

※4 ケ流動比率の欄は、登録種目「51建築物清掃業務」を申請する場合にのみ記入すること。

カ 広島市内に設けている支店・営業所	所在地					電話番号	() —									
	名称					FAX番号	() —									
キ 過去2年間の平均売上高	直前期総売上高(a)					兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	円
	前々期総売上高(b)									2	3	8	2	5	3	円
	年間平均売上高 = ((a) + (b)) / 2									2	4	4	7	3	1	円
ク 自己資本額	法人	資本金(c)									2	0	0	0	0	円
		純資産額											5	0	0	円
	個人の場合の自己資本額 = 元入金 + 本年利益 + 事業主借 - 事業主貸															円
ケ 流動比率	流動資産(d)										5	5	7	6	5	円
	流動負債(e)										5	5	7	6	5	円
	流動比率 = (d) / (e) × 100					152 % (小数点第1位を四捨五入)										
コ 営業年数	設立	明・大・昭・平・令 36年1月1日					営業年数		設立から××年							
サ 主として営む事業	製造業・建設業・運輸業・卸売業・サービス業・小売業・ゴム製品製造業・ソフトウェア業・情報処理サービス業・旅館業・その他															
シ 従業員数	34 人															
ス 建築物清掃における有資格者数	※5 建築物清掃に申請する場合にのみ記入すること。（各区分ごとの有資格者数は、テ及びト欄に記入した有資格者数と同数であること。）															
区分	清掃作業監督者(f)	建築物環境衛生管理技術者(g)	ビルクリーニング技能士(h)			合計 = (f)+(g)+(h)										
広島市内の有資格者	1人	2人	3人			6人										
会社全体の有資格者	2人	3人	6人			11人										
セ 企業形態	中小企業・大企業					* 委任の有無 有・無										

ソ 外国事業者	外国資本の割合	%	※6 ソ欄は、外国事業者に該当する場合のみ記入すること	
	本店・本社が所在する国名			
タ 広島市内に所在する本店・支店等の別	<div>1 本店</div> <div>2 支店・営業所等</div> <div>3 なし</div>	* 所在地区分 市内・準市内・市外		
チ 登録種目に関する許可、認可、登録等	※7 登録種目の51～55に申請する場合は、必ず記入すること。当該登録種目に必要な許可等を受けていない場合は、申請できない。(許可証等の写しを添付すること。)			
区分	許可認可登録等の種類	許可等年月日	有効期限	
ビル衛生管理法に基づく業務	(1)建築物清掃業登録証明書	平成・令和 ○年 ○月 ○日	令和 ×年 ×月 ×日	
	(2)建築物空気環境測定業務登録証明書	平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日	
	(3)建築物飲料水水質検査業登録証明書	平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日	
	(4)建築物飲料水貯水槽清掃業登録証明書	平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日	
	(5)建築物ねずみこん虫等防除業登録証明書	平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日	
	(6)建築物環境衛生総合(一般)管理業登録証明書	平成・令和○○年10月25日	令和 ×年10月24日	
ツ 建築物清掃以外の登録種目における広島市内の有資格者数				
空気環境測定	飲料水水質検査	飲料水貯水槽清掃	ねずみこん虫防除	冷暖房設備等の運転管理(常駐)
空気環境測定実施者	水質検査実施者	貯水槽清掃作業監督者	防除作業監督者	ボイラー技士 特 級 1 級 2 級 ボイラー据付工事作業主任者 特別教育修了者 ボイラー整備士 ボイラー取扱技能講習終了者
人	1人	人	人	人 人 人 人 人 人 人
冷暖房設備等の運転管理(常駐)				自家用電気工作物の保守点検 電気主任技術者 第1種電気工事士 消防用設備の保守点検 消防設備点検資格者 消防設備士甲種
冷凍機械主任者	高圧ガス保安協会講習修了者	第1種電気工事士	消防設備点検資格者	消防設備士甲種
第1種	第2種	第3種	第1種	第2種
人	人	人	人	人
消 防 用 設 備 の 保 守 点 検				
消 防 設 備 士 甲 種				消 防 設 備 士 乙 種
第2類	第3類	第4類	第5類	第1類 第2類 第3類 第4類 第5類 第6類 第7類
人	人	人	人	人 人 人 人 人 人 人
電話交換				
電話交換取扱者・電話ガイダンス技能認定者				
人				

テ 建築物清掃における広島市内の有資格者名簿			※8 ス欄の広島市内の有資格者を、全て記入すること。(資格証明書等の写しを添付すること。)		
【 清 掃 作 業 監 督 者 】			【 建 築 物 環 境 衛 生 管 理 技 術 者 】		
No.	氏 名	取 得 年 月 日	No.	氏 名	取 得 年 月 日
1	A	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日	1	A	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日
2		昭和・平成・令和 年 月 日	2	B	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日
3		昭和・平成・令和 年 月 日	3		昭和・平成・令和 年 月 日
4		昭和・平成・令和 年 月 日	4		昭和・平成・令和 年 月 日
5		昭和・平成・令和 年 月 日	5		昭和・平成・令和 年 月 日
【 ビル ク リ ー ニング 技 能 士 】					
No.	氏 名	取 得 年 月 日			
1	A	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日			
2	C	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日			
3	D	昭和・平成・令和 ×年 ×月 ×日			
4		昭和・平成・令和 年 月 日			
5		昭和・平成・令和 年 月 日			

※9 本用紙が不足する場合は、複写等により適宜作成すること。

ト 建築物清掃における会社全体の有資格者名簿			※10 ス欄の会社全体の有資格者を、全て記入すること。 (資格証明書等の写しを添付すること。)		
【 清 掃 作 業 監 督 者 】			【 建 築 物 環 境 衛 生 管 理 技 術 者 】		
No.	氏 名	取 得 年 月 日	No.	氏 名	取 得 年 月 日
1	A	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	1	A	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日
2	E	昭和・平成 令和 ×年 ×月 ×日	2	B	昭和・平成 令和 ×年 ×月 ×日
3		昭和・平成・令和 年 月 日	3	E	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日
4		昭和・平成・令和 年 月 日	4		昭和・平成・令和 年 月 日
5		昭和・平成・令和 年 月 日	5		昭和・平成・令和 年 月 日
6		昭和・平成・令和 年 月 日	6		昭和・平成・令和 年 月 日
7		昭和・平成・令和 年 月 日	7		昭和・平成・令和 年 月 日
8		昭和・平成・令和 年 月 日	8		昭和・平成・令和 年 月 日
9		昭和・平成・令和 年 月 日	9		昭和・平成・令和 年 月 日
10		昭和・平成・令和 年 月 日	10		昭和・平成・令和 年 月 日
11		昭和・平成・令和 年 月 日	11		昭和・平成・令和 年 月 日
12		昭和・平成・令和 年 月 日	12		昭和・平成・令和 年 月 日
13		昭和・平成・令和 年 月 日	13		昭和・平成・令和 年 月 日
14		昭和・平成・令和 年 月 日	14		昭和・平成・令和 年 月 日
【 ビ ル ク リ ー ニ ン グ 技 能 士 】					
No.	氏 名	取 得 年 月 日	No.	氏 名	取 得 年 月 日
1	A	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	8		昭和・平成・令和 年 月 日
2	C	昭和・平成 令和 ×年 ×月 ×日	9		昭和・平成・令和 年 月 日
3	D	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	10		昭和・平成・令和 年 月 日
4	F	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	11		昭和・平成・令和 年 月 日
5	G	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	12		昭和・平成・令和 年 月 日
6	H	昭和 平成 令和 ×年 ×月 ×日	13		昭和・平成・令和 年 月 日
7		昭和・平成・令和 年 月 日	14		昭和・平成・令和 年 月 日

※11 本用紙が不足する場合は、複写等により適宜作成すること。

ナ 申請する登録種目における従業員数及び過去2年間の売上高

申請する 登録種目	当該種目の従業員数		当該種目の売上高（上段：前々期、下段：直前期）															
	会社全体	広島市内	会社全体								広島市内							
			十億	億	千万	百万	十万	万	千		十億	億	千万	百万	十万	万	千	十億
51	8 人	4 人			2	8	8	0	4	円			1	8	6	0	1	円
					3	0	2	1	0	円			2	0	3	1	9	円
53	2 人	2 人				7	3	2	8	円				3	9	3	4	円
						7	1	9	7	円				3	8	1	0	円
	人	人								円								円
										円								円
	人	人								円								円
										円								円
	人	人								円								円
										円								円
	人	人								円								円
										円								円
	人	人								円								円
										円								円
	人	人								円								円
										円								円

ニ 自社の特色及び主な業務

※ 詳しい営業内容を具体的に記入すること。

ヌ 建築物清掃に係る政策的 審査事項加点情報	※12 有無は該当するほうに○をつけ、その他必要事項を記入すること (報告書や表彰状等の写しを添付すること)		
加点希望の有無	有 (加点を希望する) ・ 無 (加点を希望しない)		
審査項目			備 考
ISO9001の取得状況			
認証取得の有無	有 ・ 無		基準日において、広島市内にある本店または営業所等が取得している場合に限ります。
取得期間	×年 ×月 ×日 ～×年 ×月 ×日		
認定番号	*****		
ISO14001若しくはISO14005の取得状況、又はエコアクション21の取得状況			
14001認証取得の有無	有 ・ 無		基準日において、広島市内にある本店または営業所等が取得している場合に限ります。
14005認証取得の有無	有 ・ 無		
エコアクション21の認証・登録の有無	有 ・ 無		
取得期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
認定番号			
「ひろしま型地域貢献企業」の認定状況			
「ひろしま型地域貢献企業」の認定の有無	有 ・ 無		基準日における認定の有無
ビジネスと人権に関する取組状況			
法務省の「My じんけん宣言」の有無	有 ・ 無		基準日における状況
国の「ビジネスと人権に関する行動計画」に基づいて人権方針を定め、公開を行なっている状況の有無	有 ・ 無		
認知症の人にやさしい地域づくりへの取組状況			
認知症サポーター養成講座の受講の有無	有 ・ 無		基準日前3年以内における、事業所としての受講の有無
障害者差別解消に向けた取組状況			
「みんなのお店ひろしま」宣言店への加入の有無	有 ・ 無		基準日における、事業所としての加入の有無
障害者雇用の状況			
法定障害者雇用義務の有無	有 ・ 無		障害者の雇用の促進等に関する法律第43条第7項に基づく報告義務のある場合は、基準日の直前の6月1日、報告義務のない場合は基準日現在における状況
総障害者雇用者数	人		
子育て支援の取組状況			
次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定又は認定の有無	有 ・ 無		基準日における策定又は認定の有無 ※労働者101人以上の事業者は、認定を受けている場合のみ「有」を選択してください。
「未来をつくる こどもまんなかアワード」(旧「子供と家族・若者応援団表彰」)の受賞の有無	有 ・ 無		基準日前5年以内における表彰の有無

	「広島市安全なまちづくり功労表彰」の受賞の有無	有 ・ 無	
男女共同参画の取組状況			
	「女性のチャレンジ賞等受賞」の受賞の有無	有 ・ 無	基準日前5年以内における表彰の有無
	「広島市男女共同参画推進事業者表彰（一般表彰又は特別表彰）」の受賞の有無	有 ・ 無	
女性の職業生活における活躍の推進への取組状況			
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく「一般事業主行動計画」の策定又は認定の有無	有 ・ 無	基準日における策定又は認定の有無
青少年の雇用の促進等への取組状況			
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定の有無	有 ・ 無	基準日における認定の有無
「女性と若者が輝く企業」の認定状況			
	「女性と若者が輝く企業」の認定の有無	有 ・ 無	基準日における認定の有無
広島市内在住の失業者の雇用状況			
	広島市内在住の失業者の雇用実績の有無	有 ・ 無	基準日前3年以内における実績の有無
生活困窮者就労訓練事業への取組状況			
	生活困窮者自立支援法に基づく「生活困窮者就労訓練事業所」の認定の有無	有 ・ 無	基準日における認定の有無
若者の就業支援への取組状況			
	地域若者サポートステーション事業実施要綱に基づく地域若者サポートステーション事業として、市内に居住する若者無業者等を対象とした職場見学・就業体験の実施の有無	有 ・ 無	基準日前3年以内における実績の有無
	中学校等（広島市内に所在するもの）が実施する職場体験学習又は大学、短期大学若しくは高等学校等（いずれも広島市内に所在するもの）が実施するインターンシップを、1回以上受け入れた実績の有無	有 ・ 無	
暴力団離脱者の社会復帰支援事業の協力事業所への登録の状況			
	公益財団法人暴力追放広島県民会議が行う暴力団離脱者の社会復帰支援事業における協力事業所としての登録の有無	有 ・ 無	基準日における登録の有無
消防団活動への協力状況			
	広島市消防団協力事業所表示制度実施要綱に基づく認定の有無	有 ・ 無	基準日における認定の有無
まちの美化活動への取組状況			
	「広島市環境美化功労者表彰」の受賞の有無	有 ・ 無	基準日前5年以内における表彰の有無
	「広島市まちの美化に関する里親制度」による清掃活動の有無	有 ・ 無	基準日前1年以内における活動実績の有無
	「広島市クリーンボランティア支援事業」による清掃活動の有無	有 ・ 無	
	「広島県アダプト制度」による清掃活動の有無	有 ・ 無	
	「国土交通省広島国道ボランティア・ロード」による清掃活動の有無	有 ・ 無	
	公共団体又は公共的団体が本市の区域内の公共の場所を対象として行った清掃活動に、事業所として2回以上参加した実績の有無	有 ・ 無	

花と緑にあふれる美しいまちづくりの取組状況		
花と緑の広島づくりネットワークに登録し、 <u>かつ</u> 、次のいずれかの実績の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	基準日における登録の有無
町内会、商店街等の地縁団体と協働して、地域における花壇づくりに取り組んだ実績の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	基準日における活動実績の有無
「広島市グリーンパートナー事業（協賛金に係るものを除く。）」に参加し、花壇の維持管理を行った実績の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	
「広島市ふれあい樹林事業」に参加し、緑地保全のための維持管理活動を行った実績の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	

作成担当者	氏 名	広島 三郎	部署名等	営業部
	電話番号	(082) 243－XXXX	E-mail	aaaabbb@xx. jp.

※広島市使用欄

提出者本人確認済（提出者： 、広島市確認者（ ）
